

## 「北上川上流国有林の森林計画に関する住民懇談会」の概要について

東北森林管理局では、令和7年度に令和8年4月を始期とする「北上川上流森林計画区の地域管理経営計画」等を策定することとしております。

今般、盛岡森林管理署では住民参加の森林づくりを進める一環として、地域の皆様からのご意見・ご要望をお伺いする「北上川上流国有林の森林計画に関する住民懇談会」を下記のとおり開催しました。

今後は、いただいたご意見等を参考に地域管理経営計画等の策定を進めてまいります。



### 記

(1) 開催日時

令和6年11月28日(木曜日) 13:30~16:00

(2) 開催場所

岩手県盛岡市 アイーナいわて県民情報交流センター 5F 501号室

(3) 主催

林野庁 東北森林管理局 盛岡森林管理署

(4) 出席者

森林計画に関する検討会委員2名、

一般公募参加者6名、

岩手県及び管内市町担当者6名、

東北森林管理局・盛岡森林管理署職員18名 計32名

## (5) 主な意見等

### 【次期計画での取組に関する意見】

- ・ 素材生産は機械化が進んでいるが、造林はなかなか機械化が定着していないので、造林事業の機械化について促進、加速化してもらいたい。
- ・ 主伐期の人工林をどんどん伐採すれば、伐採した後の造林が追いつかない心配があるので、次世代に森林を残すことを考えた計画作りをした方が良いのではないか。
- ・ これまでに締結された森林整備推進協定に基づく取組状況について、情報発信をお願いしたい。
- ・ 国有林での取組は、民有林・公有林での取組を進める上で、参考になるので、今後も情報共有をお願いしたい。

### 【森林病虫獣害対策に関する意見】

- ・ クマの剥皮によるスギの枯死被害が増えてきており、対策を進めてほしい。
- ・ 造林地でのニホンジカによる被害が結構見られるので、計画の中で対策をしっかりしてほしい。
- ・ マツノザイセンチュウは検出されていないが、マツ枯損木の本数が増えてきているので、連携して情報共有と対策をお願いしたい。

### 【森林環境教育、担い手育成に関する意見】

- ・ 森林環境教育について、高校性、大学生への取組は評価できるが、もう少し幅を広げて小中学生に対する取組を進めてはどうか。
- ・ 担い手確保に向けて、国、県、市町村が連携して良い取組を続けてほしい。

## (6) 当日資料

[森林計画制度と多様な森林づくりの推進について（東北森林管理局）](#)

[北上川上流国有林の森林計画に関する住民懇談会（東北森林管理局盛岡森林管理署）](#)

